

## Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI  
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

## マーケットサマリー

## 【為替】

ブラジル5月IGP-Mインフレ率(第2回プレビュー)が市場予想比大幅に上昇し物価上昇圧力の継続が確認され、景気の先行き懸念拡大から取引開始よりレアル安が進行。インフレ抑制の為に利上げの長期化予想が台頭する中、CPI(コロナ調査委員会)でのパズエロ元保健相発言とFOMCの議事要旨発表を控え、午前中は5.27-5.30レアル台での推移。FOMC議事要旨では、雇用回復と物価安定には暫く時間がかかる可能性が高いとしながらも、債券購入規模縮小について今後の会合で協議することを否定しない姿勢が示されたことで、テーパリングの早期開始の思惑拡大。米国金利上昇と共に、ドル高レアル安が進行し5.32レアルを記録した。尚、CPIでのパズエロ前保健相の証言が翌日(本日)に延期された。

## 【株式】

上記ブラジル5月IGP-Mインフレ率(第2回プレビュー)の結果を受けて景気先行き懸念拡大。更に中国の國務院常務会議(議題:コモディティ供給と価格安定化)にて、高騰する価格上昇抑制策(一部鉄鋼石品の輸出関税引き上げ等)を発表したことや、米国とイランの核合意交渉再開によりイラン産の原油供給が再開するとの見通し拡大から、コモディティ価格が下落し、ボベスピ指数は一時121,500ポイント台まで下落。上記FOMC議事要旨を受けて早期金融緩和縮小の思惑が拡大するも、エレトロプラス社の民営化進展期待の高まりから上昇し、122,000ポイント台半ばまで戻して取引を終えた。

## 【その他】

- ・ブラジル5月IGP-Mインフレ率(第2回プレビュー): 3.83%(市場予想: 2.81%、前回: 1.17%)
- ・米国4月住宅着工件数: 1,569千件(市場予想: 1,740千件、前月: 1,733千件)

## 【COVID-19 感染者総数(5/19時点)】

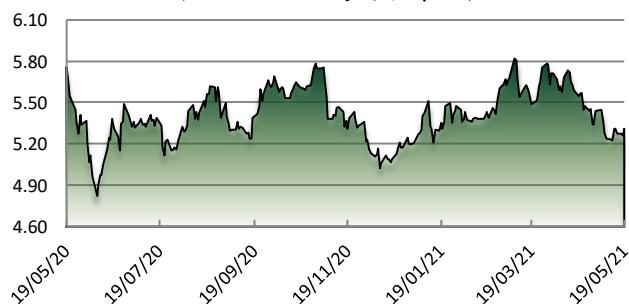
ブラジル全体: 15,812,055人(前日比+79,219人)、サンパウロ州: 3,129,412人(前日比+16,788人)

## マーケットデータ

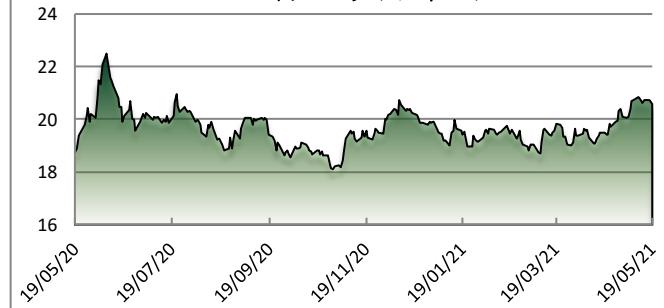
Indicator	Unit	5月18日	5月19日			(年初来) 高値	(年初来) 安値
				前日比	1ヶ月前比		
レアル	対ドル	BRL	5.2613	5.3106	-0.94%	4.29%	5.1210
	対円	JPY	20.70	20.57	0.63%	-5.54%	20.97
	対ユーロ	BRL	6.4312	6.4662	-0.54%	3.19%	6.2961
円	対ドル	JPY	108.90	109.22	-0.29%	-0.97%	102.59
	対ユーロ	JPY	133.10	132.98	0.09%	-2.13%	125.09
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	122,980	122,636	-0.28%	1.41%	125,324	107,319
CDS Brazil 5yrs	bps	179.74	181.86	-1.18%	7.82%	232.63	141.37
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	9.47	9.49	0.21%	3.99%	9.62	6.87
DI Future Jan22 (金利先物)	%	4.960	5.000	0.81%	8.11%	5.02	2.82
3 Months US Dollar Libor	%	0.15525	0.14925	-3.86%	-19.76%	0.2413	0.1493
CRB Index (国際商品指数)	Index	205.78	201.86	-1.90%	4.06%	209.52	166.34

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



<オンライン相談連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。